

週間漁海況情報—第42号

平成22年11月1日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

1. 海況の経過

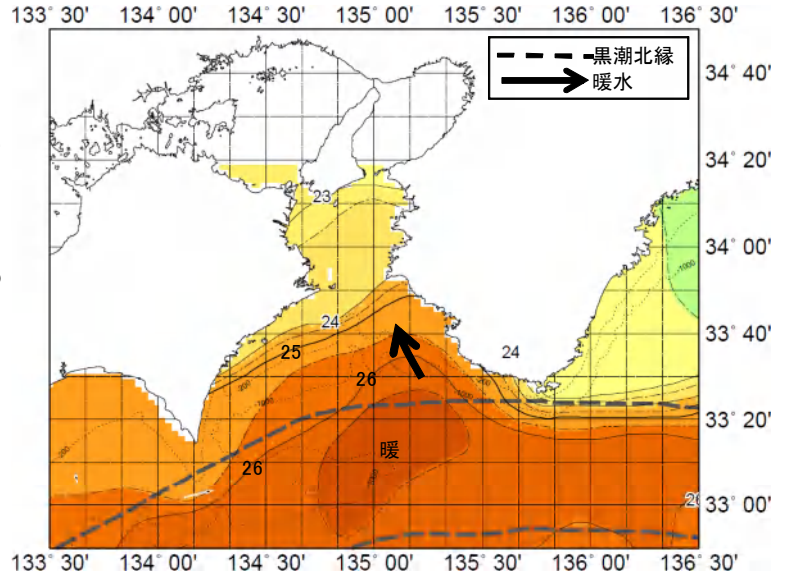
右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H22.11.1）を示した。

黒潮は、室戸岬沖および潮岬沖で接岸している。室戸岬以西では、都井岬沖でやや離岸、足摺岬沖で接岸している。

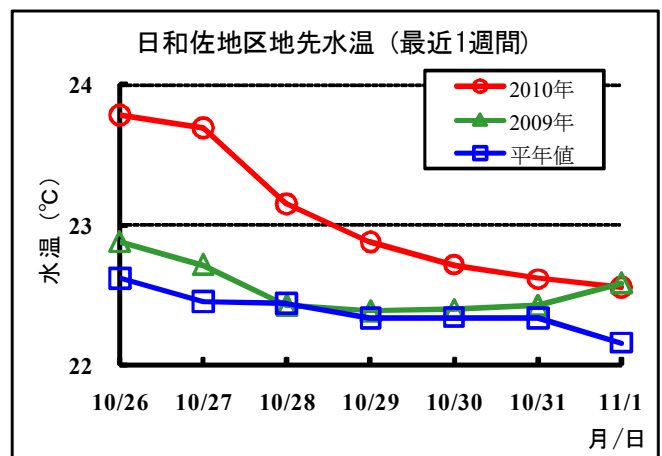
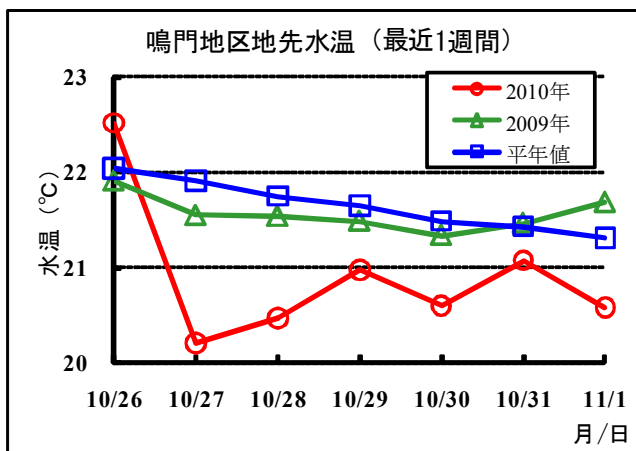
黒潮本流の表面水温は、25～26℃台である。

徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で20～22℃台、紀伊水道で22～23℃台、海部沿岸で23～25℃台である。

紀伊水道外域では、和歌山県沿岸からゆるやかに暖水が流入している。日ノ御崎から南西方向に、内海系水と黒潮系水の潮境が形成されている。海部沿岸上灘では、23℃台の内海系水に覆われており下り潮の様様。



地先水温 最近約1週間の地先水温は、鳴門地区で「低め」～「やや高め」の20.2～22.5℃、日和佐地区で「平年並み」～「やや高め」の22.7～23.8℃、牟岐地区は「やや低め」～「高め」の21.5～24.3℃で推移した。



* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

2. 海況の経過

小型定置網：海部沿岸で、大主体にヒラソウダが0.2トン(1日1隻当たり8kg)水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、特大主体にカツオが2.4トン(同41kg)、キハダが1.0トン(同16kg)、小主体にタチウオが0.4トン(同7kg)、メジロが0.3トン(同5kg)水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが63.9トン(同673kg)水揚げされた。

漁業種類別集計表(抜粋) 10月25日～10月31日

県下7漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	ヒラソウダ	30	228	8	大主体
釣り		カツオ	59	2,435	41	特大主体
		キハダ	59	960	16	
		タチウオ	59	385	7	小主体
		メジロ	59	298	5	
パッチ網	紀伊水道	シラス	95	63,925	673	

週間予報：黒潮は室戸岬沖で「接岸」～「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」の20℃台、日和佐地先は「平年並み」の21～22℃台前半で推移する見込み。

昨年同時期の主な漁獲傾向：昨年の11月2日～8日には、海部沿岸の小型定置網で中主体にタチウオ3.3トン、釣りでタチウオ6.5トン、メジロ9.0トン、紀伊水道の釣りで中主体にサワラ1.1トンが漁獲されていた。

お知らせ(重要)：

水産研究所の携帯版ホームページアドレスが変更になりました。バーコード読み取り機能付きケータイをお持ちの方は、下のQRコードからホームページに移動できます。

お気に入りに登録されている方は、変更をお願いします。

水産研究所携帯版ホームページアドレス

<http://mobile.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/>



<QRコード>